



# ライト新聞 2016年5月号

## 温かい季節になりました

すっかり春らしく、過ごしやすい気候になってきましたね。  
一部の地域では蚊も出始め、フィラリア予防を開始した方がよい時期になってきました。  
蚊は、まだ見かけないから大丈夫と思っていると、知らず知らずのうちに蚊に血を吸われ、  
フィラリア症を発生させる事があります。しっかり、予防をしていきましょう。

## 防災の準備は出来ていますか？

東日本大震災から早5年、先日は、熊本でも大震災が起こり、自然災害が後を絶ちません。  
日本全国どこでも、いつ地震が発生するかわかりません。  
「うちは大丈夫…」なんて言葉はあてになりません。災害発生時、避けられないのは  
避難生活。大切なペットのために皆さん準備をしていきましょう。

## 日頃から心がけておきたいこと

### 1、病院でのワクチン接種

避難所での伝染病の広がりを防ぐために必要です。  
場合によっては、ワクチン接種が済んでいないペットは預かってもらえない恐れ  
があります。年に一度のワクチン接種を心がけましょう！



### 2、「待て」、「ハウス」、社会化のしつけ

避難時は、見知らぬ場所で見知らぬ人や動物とともに過ごす事になりかねません。  
人や他の動物に日ごろから慣れておくことは大切です。  
飼主の一言で、静かにじっとすることの出来るようにしましょう。  
集団で保護される時は狭いケージでの生活になります。お家の中でもケージ内  
過ごすことに慣れさせるようにしましょう。



### 3、一時的に預かってもらえる相手を探しておきましょう

万が一、一緒に暮らすことが困難になってしまった場合、頼れる相手はいますか？



### 4、飼育場所の安全確保

室内飼いの場合、家具の転倒、割れたガラスによってケガをします。自らの安全  
にもなるので家具の配置を確認してはいかがでしょうか？  
室外飼いの場合は台風による強風、地震によるブロック塀の倒壊、落下物が危険  
です。



## 普段から備えておきたいもの

### 1.水・フード

フードは日頃食べているものが好ましく、救済物資が届くまで必要です。器もあるほうが良いでしょう。



### 2.名札

首輪にペットの名前、飼主様の氏名・連絡先を記入しておきましょう。迷子になった時に分かりやすいです。マイクロチップを入れておくと、なお良いです。



### 3.薬

慢性の疾患のためのお薬や治療中のお薬。数日分あると良いです。



### 4.移送用具

ゲージ・キャリングケースなど安全に移送できる用具を 1 匹につき 1 個用意しましょう。



### 5.写真・飼育メモ

生年月日・予防接種・ワクチン接種歴、病歴などメモしておきましょう。やむを得なく誰かにお世話をお願いする際に役立ちます。



### 6.他にあれば便利なもの

タオル・リード・ペットシート・古新聞をまとめておくと良いです。



**災害が発生した場合は、パニックになりがちです。  
万が一、起きても安心出来るように、今のうちに  
備えておきましょう！**